

迷惑メール対策の案内

1. 何故迷惑メールを増やさないようにする

迷惑メールの中には画像を含む Web ページを表示させる HTML 形式を使うことで、その開封状況を送信者に知らせる機能を持つものもあり、読んでいるとわかればさらに多くのメールが届くことになるため「HTML 形式を表示しない」、「リモート画像を表示しない」など、対応には注意が必要です。

1) Web ページにメールアドレスをそのまま載せない。

迷惑メールを送りつける業者は、Web ページに書かれたメールアドレスを配送先として収集しています。暗号化して表示するなど利便性をいかしつつ隠す方が良いでしょう。

2) 迷惑メールには反応しない。

送りつける業者は特定して送信しているわけではなくネットから回収したアドレスに向けてランダムに送信しているため、返信して実在するアドレスとわかると、なお一層のメールが来るのが想像できます。

3) モート画像を読み込まない。

[ツールメニュー]→[オプション]→[プライバシー]→[一般]

: メッセージ中のリモート画像読み込みをプロクするにチェックを入れる。

4) HTML 形式を使わない。

[ツールメニュー]→[アカウント設定]→[編集とアドレス入力]

: HTML 形式でメッセージを編集のチェックをはずす。

2. 入り口でシャットアウトする

様々な迷惑メールに対応できる「学習型迷惑メールフィルタ」機能を持つ SpamAssassin というユーティリティをメールサーバ上で動作させ、この設定を Web からできるようにしています。

情報処理センタートップページから「SPAM フィルタ&メール転送設定」にアクセスして設定を行います。

「迷惑メール排除とメール転送の設定」認証ページ

ここでは、迷惑メール排除と、メール転送の設定を行なうことができます。
以下で設定を行なうユーザIDとパスワードを入れて次の画面に進んでください。

ユーザ認証	
ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="クリア"/>	

詳細は以下のページをご参照ください。

<http://www.ipc.miyakyo-u.ac.jp/online/teachers-doc/spam.html>

3. 各自のメールソフトで対策する

メールクライアントソフト Thunderbird には、ベイジアンフィルタという「学習型迷惑メールフィルタ」が備わっています。このソフトを使用して迷惑メールかどうかを判断し、特定のフォルダに分離する方法ですので、その機能を利用するとさらにフィルタは強化されます。

詳細は以下のページをご参照ください。

http://edb.miyakyo-u.ac.jp/ugawa/Center/antispam_mozilla/

4. メールアドレスを変更する！

迷惑メールを処理するにはメールアドレスを変更するしかない！という場合は、変更が可能です。
<http://students.miyakyo-u.ac.jp/cgi-bin/mailaddr.cgi> へアクセスして行います。

The image shows two screenshots of a web interface for managing email addresses. The top screenshot is the authentication page, and the bottom screenshot is the management page.

「メールアドレス管理」認証ページ
ここでは、メールアドレスの管理を行なうことができます。
以下で設定を行なうユーザIDとパスワードを入れて次の画面に進んでください。

ユーザ認証

ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="クリア"/>	

認証を受けて管理ページにログインします。
Ex. ipcfuku を
2007. ipcfuku へ変更

「メールアドレス管理」

「メールアドレス管理」を行います。
変更したいアドレスを入力してください。一度使用したものは再利用できません。

利用可能な文字:

- 「英小文字」 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
- 「数字」 0123456789
- 「記号」 - _ (左の“ハイフン”、“ピリオド”、“アンダーライン”の3文字のうちのどれか)

変更アドレス:

「ipcfuku@staff.miyakyo-u.ac.jp」部分は変更できません

応答メッセージの調整を行います。

変更履歴	1	2	3	4
ipcfuku@staff.miyakyo-u.ac.jp	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

1. 送信者に有効アドレスを通知
2. 送信者にアドレスエラー送信
3. メールを破棄
4. メール受信(オリジナルアドレスのみ)

[ログアウト](#)

変更内容を入力・選択後、「実行」をクリックします。

たとえばこの場合、**応答メッセージは1. 送信者に有効アドレスを通知**を選びます。

この変更によるメールクライアントソフトの設定

受信設定は従来のまま ipcfuku で

送信は ipcfuku のままですと、送信不可ですからアカウント設定で
from (自身のメールアドレス) を 2007. ipcfuku に変更します。

他の人が ipcfuku に送信すると、応答メッセージに「有効アドレスを通知」を選択している場合は有効アドレスをみるための **URL** をお知らせします。URL ページで案内するこの新しいアドレスはイメージですので、ロボットに読み取りにくくなっています。

また、メールアドレス変更はエイリアスをかけているだけです。ログイン等の場合は ipcfuku で行い、学内からのメールはこれまでと同様に配送されます。

Webホスティングの案内

1. Webホスティングとは

Webホスティングサービスとは、個々の講座等でWebサーバーを立ち上げることなく、情報処理センターのWebサーバの一部領域を使用してWebサイトを運用することを言います。

このサービスには次のようなメリットおよび注意点があります。

- ・ ホームページのURLは希望するホスト名に本学のドメイン名(miyakyo-u.ac.jp)をつけたものとなり、ホスト名を持つWebサーバを運用しているようにみえます。
このため、ホスト名につきましては、唯一無二で他を代表するサーバ名となりますので、命名の際は結果的に他の講座等に迷惑にならないものとなるよう、ご注意ください。
- ・ 申請したホスト名のアカウント(メールアドレス)が付与されます。
- ・ CGIおよびPHPの利用は特に申請なく一般利用が可能です。
- ・ BLOGを立ち上げに必要なデータベースソフトはMySQLが利用できます。
- ・ サーバにおけるセキュリティ対策やバックアップなどセンターで定期的に行っています。
ハード的またセキュリティ面でのメンテナンスはセンターで行いますので、利用者のみなさまは、コンテンツの内容について責任を持って運用していただくようお願いいたします。
- ・ ホスト名ごとにawstatsによるアクセスログを集計しますので詳細なログ解析が参照可能です。

教育研究利用を目的とする講座単位など「組織」での利用を原則とし、申請は教職員に限ります。

また、Blogを利用される場合は、その旨をお知らせください。MySQL情報(Blogに必要なデータベースです)として、データベース名、ユーザ名、アクセス権限、パスワードを決定して通知します。

2. 利用手続き

センタートップページの「Webホスティングサービス」をクリックすると、Web上で申請できる様式になっています。(図1)

必要項目を選択または記入して[確認画面へ]をクリックすると、入力した内容を確認する画面になります

(図2)ので、間違いがなければ、[送信する]をクリックしてください。

申請はセンターで審査のうえ、登録内容を管理者のかたへメールでお知らせします。

Webホスティングサービス利用申請書

宮城教育大学学内LANにおいてWebホスティングサービスの利用を申請します。

講座等名:

講座責任者名:

講座責任者のE-mail: *半角英字で入力。

管理責任者名:

管理責任者のE-mail: *半角英字で入力。

内線電話:

希望するホスト名:

(例 ホスト名が room の場合
URLは http://room.miyakyo-u.ac.jp/ となります。)

利用目的/必要理由:

(図1)

Webホスティングサービス利用申請書

(送信先: office@ipc.miyakyo-u.ac.jp, ww@staff.miyakyo-u.ac.jp)

講座等名	<input type="text"/>
講座責任者名	<input type="text"/>
講座責任者のE-mail	<input type="text" value="@staff.miyakyo-u.ac.jp"/>
管理責任者名	<input type="text"/>
管理責任者のE-mail	<input type="text" value="@staff.miyakyo-u.ac.jp"/>
ホスト名	<input type="text"/>
内線電話	<input type="text"/>
利用目的/必要理由	<input type="text"/>

上記内容で申請します。

3. 運用マニュアル

たとえば、ホスト名を **room** で登録した場合の運用は以下のように行います。

▼URL:

global_html (学外公開) は http:// room.miyakyo-u. ac. jp/
public_html (学内のみ) は http:// room.miyakyo-u. ac. jp/local/

▼データのコンテンツの更新は 学内から FTP をご利用ください。

接続ホスト名 : room.miyakyo-u. ac. jp

ユーザ名 : room

パスワード : 別便でお送りしたものを参照

ローカルの初期フォルダ : /var/www/room/

アクセスすると global_html、public_html、cgi-bin フォルダが表示されます。
コピー先を選択してアップロードしてください。

▼ログインして作業される場合は staff サーバから ssh をご利用ください。

Username staff% ssh room@websv.miyakyo-u. ac. jp

Password: [別途通知のパスワード]

としてログインしてください。

▼アクセスログの URL は以下のとおりです。

<http://room.miyakyo-u. ac. jp/awstats/cgi-bin/awstats.pl>

▼メールは

room@room.miyakyo-u. ac. jp (or room@websv.miyakyo-u. ac. jp) としてお使いになれます。

/var/www/room/直下に .forward ファイルとして転送先を置いておくことで、メーリングリスト的な利用も可能です。

.forward 記述例

xxx@staff.miyakyo-u. ac. jp

yyy@hotmail. com

zzzz@docomo. ne. jp

▼別途お送りするパスワードの変更をするには passwd コマンドをお使いください。

ex. -----

room@websv.miyakyo-u. ac. jp へログインして行います。

%passwd [passwd コマンドを入力後 Enter キー]

Changing local password for room

Old Password: [現在のパスワード]

New Password: [新規パスワード]

Retype New Password: [再度新規パスワード]

% [変更されました]



Japanese | English 宮城教育大学のページ | 授業のページ

Do you like PC?
豊かな大学生活と
情報教育のため
教育研究支援システムの充実を
目指します。

※ 携帯TEL用HPで[What's New]を確認できます。
http://www.ipc.miyakyo-u.ac.jp/

What's New! since:06.11.10 [-] 一覧表示

- 長期休暇のセキュリティ対策は万全ですか? 12.26掲載
- H19年度のデックサポーター公募! 12.26掲載
- 12/7に「情報社会における芸術の展開」豊原光裕先生(音楽家)の講演があります! 11.27掲載
- 11/30,12/5に大型プリンタを利用するための講習会があります。11.27掲載
- 12/5,12/13にIT技術練習会があります 11.17掲載

概要

- 概要・沿革
- 組織
- 配置図
- ネットワーク概念図

利用について

- 利用案内
- 注意・要領
- 利用申請

システム案内

- (センターでできること・概念・構成)
- 大型カラープリンタの利用法
- サーバ個人領域チェック方法
- プリント枚数個人管理ページ

利用状況

デックサポーター

- デックサポーター
- (月～金→13:30～20:30)
- 利用サポートについてご相談ください!
- <連絡先>13:30～(内3542)
- 16:30～(内5077)

デックサポータリ誌

オンラインマニュアル

- オンラインマニュアル Top
- 利用ガイド (学生)(教員)
- 演習室
- スキマの利用など
- ネットワーク
- 設定/無線LAN/HPなど
- Web
- HP作成など
- メール
- メールの使い方など
- セキュリティ
- 対策/WindowsUpdateなど
- マルチメディア
- CD書き込み/動画編集など
- 各種OS (Mac/Win/UNIX)
- その他

FAQ

- 壁紙の保存/ PDFの印刷 など

e-Learning

- オンライン学習 講座開催中
- 教材作成 ビデオ教材作成
- ビデオ(TV)会議

イベント情報

- 12/31-2008 年終パーティ
- 国際会議
- 12/7 講習会「情報社会における芸術の展開」

サービス

- パスワード変更
- Webmail [利用説明]
- 注)2005.12.27* IEブラウザにおいては、[セキュリティ]のSSL2.0, SSL3.0, TLS1.0にチェック。Macの正利用者はSafari 等への移行をお勧めします。
- spamフィルタ&メール転送設定 [利用説明]
- Webホスティングサービス
- リンク先一覧
- 教職員アドレス検索
- IPCサイト内検索
- AND OR 検索
- センターのお知らせ [履歴]
- 演習室利用時間
- データ
- 学内施設配置図

情報処理センター利用

演習室

▼利用状況 申請受付中! 2006.2.17

第1演習室	第2演習室	第3演習室
H18年度利用状況一覧	前基期時間割	前基期時間割
	後基期時間割	後基期時間割

[参照] H17年度利用状況一覧

▼演習室利用の申請(追加・変更含む)はここから申請してください。

使用するアプリケーションにより端末が変わりますので、バッティングしている授業の方は注意! マッピング表で確認してください。

▼その他利用申請はこちらから

参考: 端末配置図 1演 2演 3演

アプリケーションマッピング WinXP emac MacG5

▼その他利用申請はこちらから

参考: スティアシステム図 (画像処理とビデオ編集)

「何枚使ったかな?」各自の利用状況はここで確認しましょう。

授業で演習室を利用する時の情報です。演習室利用が決まったらこちらで予約。

大型カラープリンタの利用やビデオ編集したい時の手続きはこちらで行います。

最新の情報をお知らせしています。チェックしましょう。

アカウントが交付されてすぐに利用する「パスワード変更」

使うと便利です。センターの各サービス。

オンライン学習での授業を開講しています。